

**日没前後の交通事故死 9月以降に大幅増加**

平成28年度 **秋の全国交通安全運動** 平成28年9月21日(水)～9月30日(金)

**室蘭 クレーンのアームをしまう作業中、ワイヤーが切れ**

**クレーンの一部が頭に当たり死亡**

- ◇ユニック作業時も、**ワイヤーの点検**を確実に行いましょう
- ◇**吊り下**には、絶対に入らない「**逃げ場**」の確保

2016/09/22

21日午後2時45分ころ、室蘭港で、埋め立て工事に当たっていた船員の男性(70)の頭にクレーンの一部が当たったと、関係者から室蘭海上保安部に通報があった。男性は病院に搬送されましたが、**死亡**が確認されました。製鉄所から工事を請け負った建設会社によると、男性は**下請会社**の社員。同僚ら2人と共に起重機船のクレーンのアームをしまう作業中、鋼製のワイヤーが切れ、船上にいた男性の頭に金具などが当たったとみられるという。

**2時間ごとに、15分休憩で 守ろう！ 自分の命 他人の命**

交差点進入時は…

- 交差点には、必ず「**人**」や「**自転車**」や「**車**」がいる
- 相手は「**避けない**」、「**止まらない**」…かもしれない

信号の変わり目の…「**見切り発車**」、「**後追行動**」は危険です

バックは…『**カメが歩くスピードの気持ちで!**』

- 積み下ろし作業中の、**荷台からの墜落・転落**に注意しましょう
- 鋼材、資材**の積み下ろし作業中の、手・指・足のはさまれ事故に注意しましょう
- ハウス、トイレ**の積み下ろし作業時の、**脚立・屋根からの転落**に注意しましょう
- 敷き鉄板**の積み下ろし作業時、**ユニック作業**に注意しましょう

<丸藤シートパイル(株) 事故防止実施項目>

- 工場ルールの厳守…後ずさり行動、馬引き操作は、事故・災害の最大原因です、**全面的に禁止**します
- 運送安全行動…後ずさり行動、吊り荷の下に入らない、荷台の整理整頓で**つまずき**事故の防止

**下り斜面、止めていたトラクターの下敷きになり男性死亡**

- ◇重機・農機具を**積み下ろし**する場合は、**地面の水平**を確認しましょう◇
- ◇車両を**駐停車**させる場合は、**サイドブレーキ**の確認と、『**輪止め**』の設置◇

2016/09/21

20日午後2時頃、北斗市の畑で、近くに住む農業の男性(73)がトラクターにひかれ、意識が無いと男性の妻から119番通報があった。男性は頭などを強く打ち、病院で**死亡**が確認された。函館中央署によると、男性は畑の脇の道路にトラクターを止めて農作業をしていた。道路から畑に向かって**下り斜面**になっており、何らかの原因で**トラクターが動き出し**、畑で作業中の男性が**下敷き**になったとみられる。

**夜間、横断、死亡の…96%が…ライト「下向き」**

**ハイビーム**を使用していれば**防げた事故**もある

2016年9月21日(水)7時55分

歩行者が夜間に道路を**横断中**、車にはねられた昨年1年間の全国の死亡事故625件のうち、**96%**の車のライトが**ロービーム**だったことが警察庁の調査でわかった。同庁は**ハイビーム**を使っていれば防げた事故もあるとみており、21日から始まる**秋の全国交通安全運動**の重点項目として**ハイビーム使用**を呼びかける。近年、交通事故による死者は減少傾向にあり、昨年の交通事故の死者は4117人。このうち、自動車や自転車などに乗っていた死者は2571人で、過去10年で46%減少した。一方、歩行中の死者は1534人で28%減にとどまるため、同庁が**歩行者の横断中の事故**に絞って初めて集計、分析した。夜間の死亡事故625件では、**ロービーム**が597件を占め、**残りはハイビーム9件、補助灯6件、無灯火13件**だった。

**左からの車に注意を…(右からの横断歩行者に注意)**

道路を**渡りきれず**にはねられたケースが多いのではないかと

2016年9月21日 4時23分

去年1年間に道路を**横断中**の歩行者が車などにはねられて**死亡**した事故について、警察庁が分析した結果、**左から走ってきた車両**にはねられた事故が右からの事故に比べて**2倍以上**となったことがわかりました。警察庁は、**道路を渡りきれず**にはねられたケースが多いのではないかと、21日から始まる**秋の全国交通安全運動**で、事故防止を呼びかけることにしています。警察庁は、去年1年間に道路を横断中の歩行者が車両にはねられて死亡するなどした718件の事故について分析しました。その結果、**歩行者から見て左から走ってきた車両**にはねられるなどした事故が486件と、車両が右から走ってきた214件の事故に比べおおよそ**2.2倍**、特に歩行者が**65歳以上**で夜間の場合には**3倍**近くに上ったことがわかりました。原因について警察庁は、歩行者がみずからの右側から車両が走ってくる手前の車線を渡ったあと左側から車両が近づいてくる**奥の車線を渡りきれず**にはねられたケースが多いのではないかとしています。警察庁は、21日から今月30日まで開かれる**秋の全国交通安全運動**で、**早めのライトの点灯**や**反射材の着用**を呼びかけるとともに、**お年寄りに年齢による身体能力の低下**を自覚してもらう催しを開くなどして事故防止を呼びかけることにしています。